

防滑効果はそのままに、細菌やカビの発生を防ぐ床用防滑材

# クリアグリップ®



# 抗菌+

HACCP対応にお薦めです。  
ハサップ

## すべり・転倒事故を防ぐ! だけ、じゃない!!

クリアグリップ〈抗菌プラス〉は、安全上・衛生上において優れた特性を発揮する床用防滑材です。

水濡れや湿気、油分によるすべり転倒事故を未然に防ぎ、600種以上の細菌・カビ・藻の増殖を抑制します。

防滑効果と合わせHACCP対応等の衛生管理が必要な場所での安心快適な環境作りに最適です。



抗菌プラスは水性タイプのクリアグリップアクアでも対応できます。

e-more

防滑  
おまかせ!

株式会社 イーモア

# クリアグリップ®抗菌プラス



## ハサップ HACCP導入は まず、環境の整備から

クリアグリップ〈抗菌プラス〉は  
衛生管理が必要なこんな場所に最適です。

レストラン、カフェ、ホテル、スーパーマーケット  
食品製造加工工場・清涼飲料水工場  
醸造工場、給食センター、保育園、幼稚園、こども園、  
病院、介護施設 etc.

厨房や惣菜室、食品の搬入搬出場、食品下処理室・保管室  
配膳室、トイレ、更衣室等のすべりやすい床面



●速乾性で1日で仕上がるので、翌日からの使用も可能です。●当商品に添加の抗菌剤は雨水などでの流出や、気化による減容がなく、紫外線による劣化もないため、長期に安定して効果発揮します。また耐性菌を発生させない特性を有しています。●御影石、タイルなど床材の風合いはそのままに美観を損なわないので、施工場所を選びません。

## しっかり止める、すべりと細菌。

カビ抵抗性試験\*



一般塗床材



クリアグリップ〈抗菌プラス〉

抗菌力試験 (JIS Z 2801準拠)

【黄色ドウ球菌】	初発菌	24時間培養後	抗菌活性値
一般塗床材	5.32	→ 5.41	-0.09
〈抗菌プラス〉	5.32	→ 2.00	<b>3.32</b>

【大腸菌】	初発菌	24時間培養後	抗菌活性値
一般塗床材	5.25	→ 5.38	-0.13
〈抗菌プラス〉	5.25	→ 2.07	<b>3.18</b>

初発菌と培養後の菌数の常用対数の差分を抗菌活性値とした。  
抗菌活性値は2.0以上で99%の抗菌効果に相当し、十分な抗菌力を発揮します。

クリアグリップ〈抗菌プラス〉特性

項目	クリアグリップ	試験条件
一次密着性	分類0 (25/25)	JIS K 5600-5-6 (暮盤目試験)
耐摩耗性	20.9mg	JIS K 5665 荷重500g、回転速度60rpm 100回転当りの摩耗値
耐塩水性	異常なし	JIS Z 2371:2000
すべり抵抗係数 C.S.R.値	乾燥状態:0.93 湿潤状態:0.89 湿潤状態:0.51 (水+ダスト)	国交省推奨の、日本建築学会のC.S.R.値測定に準拠して測定。0.4以上が安全と言われる。

\*●培養器間:28日間 試験開始前の培養による、湿式法試験菌混合胞子懸濁液直接接種●培地:クロラム フェニコール等の抗生物質無添加。ポテト デキストロースアガー●培養器:温度湿度サーモスタット付きサーキュレーター●温度:30℃±5℃ 変換時24℃~35℃●湿度:95%±5%RH.変換時90%RH.以上 風速:60cm/sec.

※HACCP (ハサップ)とは (Hazard Analysis and Critical Control Point):

食品等事業者自らが食中毒汚染や異物混入等の危害要因(ハザード)を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。この手法は 国連の国連食糧農業機関 (FAO)と世界保健機関 (WHO)の合同機関である食品規格 (コーデックス) 委員会から発表され、各国にその採用を推奨している国際的に認められたものです。\*平成30年6月13日に公布された食品衛生法等の一部を改正する法律では、原則としてすべての食品等事業者がHACCPに沿った衛生管理に取り組むことが盛り込まれています。



防滑  
おまかせ!

株式会社 イーモア

〒435-0038

静岡県浜松市南区三和町360

<https://e-more.co.jp/>

イーモア

検索

お問い合わせは